

ふくしんレポート2014

平成26年度上半期（26年9月末現在）経営情報

（平成26年4月1日～平成26年9月30日）



“豊かな暮らしづくりに奉仕する”

福江信用組合

ごあいさつ

日頃より皆様方には格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。当組合の財務内容、日頃の活動について広くご理解をいただくために、本年も半期経営情報誌「ふくしんレポート2014」平成26年度上半期(平成26年4月1日～9月30日)を作成いたしました。お客様の視点に立ち、より一層親しみのある金融機関をめざして参りますので、今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成26年11月 理事長 野口 喬史

(注)各表のデータは、表示単位未満を切り捨てて表示しておりますので、合計金額が一致しない場合があります。

1. 貸借対照表

(単位：百万円)

資 産 の 部				負 債 及 び 純 資 産 の 部			
科 目	25年9月期	26年9月期		科 目	25年9月期	26年9月期	
現 金	153	120		預 金 積 金	9,413	9,853	
預 け 金	2,788	2,424		そ の 他 負 債	11	17	
有 価 証 券	1,913	1,591		賞 与 引 当 金	3	3	
貸 出 金	5,185	6,486		退 職 給 付 引 当 金	7	12	
そ の 他 資 産	86	81		役 員 退 職 慰 労 引 当 金	12	14	
有 形 固 定 資 産	71	67		睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金	0	1	
無 形 固 定 資 産	0	0		再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	7	7	
繰 延 税 金 資 産	24	4		債 務 保 証	8	5	
債 務 保 証 見 返	8	5		負 債 の 部 合 計	9,465	9,915	
貸 倒 引 当 金	△234	△237		出 資 金	208	231	
(一般貸倒引当金)	△31	△12		利 益 剰 余 金	281	343	
(個別貸倒引当金)	△203	△225		(組 合 員 勘 定 計)	489	574	
				そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	25	39	
				土 地 再 評 価 差 額 金	15	15	
				純 資 産 の 部 計	530	629	
資 産 の 部 合 計	9,996	10,545		負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	9,996	10,545	

2. 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	25年9月期	26年9月期
経 常 収 益	133	137
資 金 運 用 収 益	101	103
役 務 取 引 等 収 益	3	3
そ の 他 経 常 収 益	28	30
経 常 費 用	85	85
資 金 調 達 費 用	2	2
役 務 取 引 等 費 用	9	9
経 費	68	73
そ の 他 経 常 費 用	4	0
経 常 利 益 (△経 常 損 失)	47	52
特 別 利 益	-	-
特 別 損 失	0	-
税 引 前 当 期 純 利 益 (△純 損 失)	47	52
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	2	1
当 期 純 利 益 (△純 損 失)	45	51
繰 越 金 (当 期 首 残 高)	88	129
当 期 未 処 分 剰 余 金	133	180

3. 預金・貸出金残高の内訳

(単位：百万円)

区 分	25年9月期	26年9月期
預 金 積 金	9,413	9,853
流 動 性 預 金	2,766	2,911
定 期 性 預 金	6,646	6,941
貸 出 金	5,185	6,486
手 形 貸 付	534	1,129
証 書 貸 付	4,421	5,110
当 座 貸 越	229	246

4. 資金運用収支、業務純益等

(単位：百万円)

区 分	25年9月期	26年9月期
資 金 運 用 収 支	98	100
業 務 粗 利 益	118	117
業 務 純 益	50	44
コ ア 業 務 純 益	24	32

5. 自己資本の構成に関する事項

(単位: 百万円)

項目	平成26年 9月期	経過措置による 不算入額
うち、出資金及び資本剰余金の額	231	
うち、利益剰余金の額	343	
うち、外部流失予定額(△)		
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	12	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	12	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価格の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	9	
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	596	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く)の額の合計額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	-	-
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く)の額	3	15
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	3	15
自己資本の額(ハ)=(イ-ロ)	592	

信用リスク・アセットの額の合計額	6,350
資産(オン・バランス)項目	6,344
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	28
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く)	-
うち、繰延税金資産	15
うち、他の金融機関向けエクスポージャー	△3
うち、上記以外に該当するものの額	15
オフ・バランス等取引項目	5
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	317
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	6,668
自己資本比率(ハ/ニ)	8.88%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産に照らし、自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第22号)」が平成25年3月8日に改正され、平成26年3月31日から改正後の告示が適用されたことから、これに基づき開示しております。なお、当組合は国内基準を採用しております。

6. 有価証券の時価情報

(単位: 百万円)

〔その他の有価証券で時価のあるもの〕

種類	25年9月期			26年9月期		
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額
株式	4	4	0	4	4	0
債券	796	822	26	927	970	42
(国債)	98	103	4	98	105	6
(社債)	697	719	21	696	729	32
(外債)	-	-	-	132	136	3
投資信託	433	431	△1	228	239	11
合計	1,233	1,258	25	1,160	1,214	54

〔満期保有目的の債券で時価のあるもの〕

種類	25年9月期			26年9月期		
	貸借対照表計上額	時価	評価差額	貸借対照表計上額	時価	評価差額
株式	-	-	-	-	-	-
債券(外債)	654	620	△34	376	390	14
投資信託	-	-	-	-	-	-
合計	654	620	△34	376	390	14

(注) 有価証券の評価は、上場有価証券については決算日時価、非上場有価証券については証券業協会が公表する売買価格、店頭気配値、標準価格等の時価相当額、その他のものは帳簿価格で記載しております。

7. 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位: 百万円、%)

区分	年度	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B+C)	保全率 D/A	貸倒引当金比率 C/(A-B)
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	25年9月期	229	27	201	229	100.00	100.00
	26年9月期	248	24	224	248	100.00	100.00
危険債権	25年9月期	1	1	0	1	100.00	100.00
	26年9月期	1	1	0	1	100.00	100.00
要管理債権	25年9月期	251	57	6	63	25.09	3.09
	26年9月期	210	28	0	28	13.33	0.00
不良債権計	25年9月期	482	86	208	294	60.99	52.52
	26年9月期	460	54	224	279	60.65	55.17
正常債権	25年9月期	4,715					
	26年9月期	6,035					
合計	25年9月期	5,197					
	26年9月期	6,496					

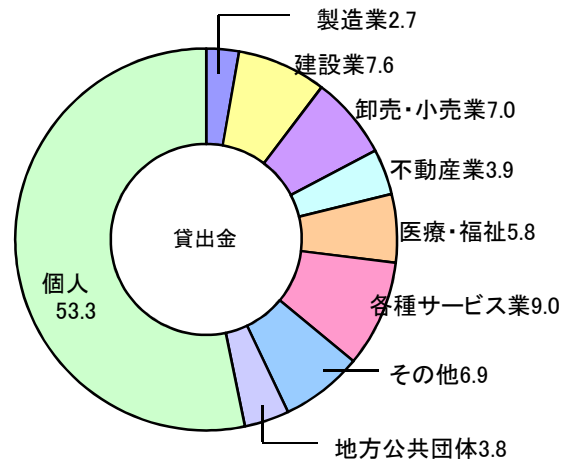
(注) 各年度の9月期計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、次の簡便な方法により算出しております。
債務者区分については、原則として前期末決算における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実等による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。

8. 貸出金業種別残高・構成比

(単位: 百万円、%)

業種別	25年9月末		26年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	179	3.5	179	2.7
建設業	457	8.8	491	7.6
卸売・小売業	334	6.4	452	7.0
不動産業	216	4.2	251	3.9
医療・福祉	397	7.7	375	5.8
各種サービス業	345	6.7	586	9.0
その他(上記以外の産業)	334	6.4	452	6.9
地方公共団体	290	5.6	245	3.8
個人(住宅・消費・納税資金等)	2,628	50.7	3,454	53.3
合計	5,185	100.0	6,486	100.0

26年9月期の業種別貸出グラフ



9. 事業方針(当組合の考え方)

「ふくしん」は、相互扶助の精神に基づく協同組織金融機関として、豊かな地域社会づくりに奉仕します。
「ふくしん」は、地域に根ざし、健全なる経営により地域の皆様に信頼され、愛される金融機関をめざします。

10. 社会的責任と地域貢献活動(地域を応援する取り組み)

当組合は、中小零細事業者や住民一人ひとりの顔が見えるきめ細かな取引を基本としており、常に顧客(組合員)の事業の発展や生活の質の向上に貢献するため、組合員の利益を第一に考えて活動しております。また、地域社会の一員として、当組合の経営資源を活用し、地域社会の生活の質や文化の向上に積極的に取り組んでおります。

☆貸出金残高とシェアの推移

(単位: 百万円、%)

	23年9月末	24年9月末	25年9月末 (A)	26年9月末 (B)	前年比増減 (B-A)
管内貸出残高	27,364	26,713	26,960	28,254	1,294
(うち、当組合)	4,703	5,114	5,185	6,486	1,301
(当組合シェア)	17.19	19.14	19.23	22.95	3.72

福江簡易手形交換所管内(十八・親和銀行・当組合)の貸出金残高は、デフレから23年度まで下降線を辿りましたが、24年度から少しずつ増加に転じました。そのうち、当組合シェアは年々増加しており、金融を通じての地域貢献活動が着実に進展しております。

☆ボランティア活動

9月3日の「くみの日」にちなみ、毎月3日の早朝に全職員で店舗周辺道路の清掃奉仕活動を行っております。

☆ローンなんでも相談会

毎週金曜日の夕方5時から、本店窓口で融資相談コーナーを開設しております。事業資金、住宅ローンほか個人ローン等融資に関することなら何でも、ベテラン職員がご相談を受け承っております。お気軽にご来店ください。

☆地域特性を活かした新規融資の取り組み

平成24年度から再生可能エネルギーの全量固定価格買取取り制度がスタートしましたが、当組合では遊休地を生かした太陽光発電事業を絶好のビジネスチャンスと捉え積極的に推進し、新規融資の開拓につなげて参りました。

現在、電力会社との契約が一時中断されておりますが、事業者からの相談に対しては、状況を見極めつつ、個別の案件毎に適切なアドバイス・支援を続けて参ります。

☆国体応援定期キャンペーン

五島市でも一部競技が開催される長崎国体の成功と日頃のご愛顧に感謝し、国体応援定期キャンペーン(店頭表示金利+0.2%)を実施し、大変ご好評頂いております。国体は26年10月に終了しましたが、定期キャンペーンは26年12月末日迄継続中です。ご来店をお待ちしております。

”豊かな暮らしづくりに奉仕する” **福江信用組合**

本店 〒853-0002 五島市中央町8番地15 TEL:0959-72-4181

奈留出張所 〒853-2201 五島市奈留町浦1818番地4 TEL:0959-64-2063